

国有林野所在市町村の魅力紹介

宮城県大崎市

宮城北部森林管理署

大崎市は宮城県の北西部に位置し、東は遠田郡、登米市、西は山形県、秋田県に接し、南は黒川郡、加美郡、北は栗原市に接しています。大崎市は東西に約80キロメートルの長さで、奥羽山脈から江合川と鳴瀬川の豊かな流れによって形成された、広大で肥沃な平野「大崎耕土」を有する四季折々の食材と天然資源、そして地域文化の宝庫です。

◎東北の湯治場として名高い鳴子温泉郷には、中山平温泉、鳴子温泉、東鳴子温泉、川渡温泉、鬼首温泉の五つの特色ある温泉地があります。日本国内にある10種の泉質のうち7種が存在し、源泉数は370本以上、泉質・湯量ともに豊富な温泉郷で、効能や泉質には定評があります。



広大な自然が魅力の鳴子温泉郷

◎鳴子峡は、例年10月中旬から11月上旬にか



紅葉に染まる鳴子峡

けて、大谷川が刻んだ深さ100メートルに及ぶ大渓谷が赤や黄色の美しい紅葉に染まります。鳴子峡レストハウスの見晴台からの眺めは、まさに絶景です。

◎「あ・ら・伊達な道の駅」は宮城県と山形県を結ぶ国道47号線沿いの大崎市北西部にあり、施設の充実度は東北屈指です。岩出山周辺の特産品のほか、おみやげの品数が1,000点を超える圧倒的な豊富さで2001年の開館以来、満足度の高い道の駅として人気を集めています。



多くの人で賑わう「あ・ら・伊達な道の駅」

◎延宝5年（1677年）に岩出山伊達家の下屋敷として建てられた、「旧有備館および庭園」は、家臣の子弟を教育する学問所としても使用された建物と岩出山城の断崖を借景とし、池中に島を配した廻遊式池泉庭園です。園内を彩る花々や紅葉、樹齢300年になる古木も見事です。



国の史跡及び名勝「旧有備館および庭園」